

21世紀をクリエートするユーザ協会

Hello Talk

Vol. 165

長野支部／ホームページ <https://www.pi.jtua.or.jp/nagano/>
新潟支部／ホームページ <https://www.pi.jtua.or.jp/niigata/>

E-mail users@jtua.or.jp
E-mail user.ni@jtua.or.jp

レポート

新年あけましておめでとうございます

皆さまには清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます

昨年は、新型コロナウイルス感染症との共存による事業継続の観点より、当協会の事業もご参加

くださる皆様の安全と健康を第一に考え、ハイブリッド開催（集合+オンライン）等も活用しながら活動してまいりました

各種事業活動の推進に多大なご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました

社会的にもウィズコロナを推進して経済活動への切り替えが広まった一年でした

本年も、気持ちも新たに、新たな価値と感動の創造により地域の実情や

ニーズに即した事業展開を推進して更なる飛躍を期す所存であります

本年が皆様にとって良い一年となりますよう心からご祈念申し上げます

謹賀新年

二〇二三年 元旦

（公財）日本電信電話ユーザ協会 理事長 長野支部長 加藤 章

（公財）日本電信電話ユーザ協会 評議員 新潟支部長 廣田 幹人



（公財）日本電信電話ユーザ協会
評議員 新潟支部長 廣田 幹人



（公財）日本電信電話ユーザ協会
理事長 長野支部長 加藤 章



全国大会の会場となったKDDI維新ホール



開会式 選手入場

電話応対コンクール 第61回 全国大会 入賞者				
賞	支部	地区協会	氏名(敬称略)	所属事業所
優勝	広島	広島	寺内 里佳	NTTビジネスソリューションズ株式会社カスタマーサクセス部 カスタマーリレーション部門 広島ビジネスコールセンタ
準優勝	京都	京都	中原由加里	サロンドロワイヤルコールセンター(株式会社ティンクル)
優秀賞	東京	千代田	江口 真由	株式会社帝国ホテル
優秀賞	愛知	名古屋	田崎 愛子	佐川急便株式会社 中京支店名東営業所
優秀賞	東京	新宿	沼田 三枝	エステー株式会社
優秀賞	愛媛	松山	松下 祥子	株式会社ベネフィット・ワン
優秀賞	奈良		柴山 順子	サロンドロワイヤルコールセンター(株式会社ティンクル)
優秀賞	神奈川	横浜	東 千尋	ダイキン工業株式会社 東日本コンタクトセンター
優秀賞	東京	東京中央	島袋 幸恵	みずほ証券株式会社
優秀賞	埼玉	埼玉西部	柳川 綾香	株式会社ベルーナコミュニケーションズ 川越オーダーレセプションセンター
優秀賞	鳥取県	鳥取東部	高木 啓一	株式会社不二家システムセンター 鳥取事業所
優秀賞	山口県	岩国大竹	藤本かなえ	佐川急便株式会社 中国支店 岩国営業所
優秀賞	愛知	名古屋	鶴見 夕美	株式会社M'sダイレクト
優秀賞	千葉	千葉東	小倉 輝大	株式会社千葉興業銀行
優秀賞	山形	庄内	高橋 恵理	株式会社ガオチャオエンジニアリング
優秀賞	福井	福井	高倉 友愛	すててこ株式会社
優秀賞	長野	諏訪	原 和見	株式会社大和生物研究所
優秀賞	神奈川	横浜	齋藤ひかり	ダイキン工業株式会社 東日本コンタクトセンター
優秀賞	石川	金沢	西 幸恵	ヤマト運輸株式会社 北陸コールセンター
優秀賞	大阪	大阪	原田 由香	大同生命保険株式会社

(敬称略)

去る11月18日(金)、ユーザ協会主催の第61回電話応対コンクール「全国大会」が、山口県山口市において3年ぶりに集合により開催されました。47都道府県の代表57名の選手が参加し熱戦が繰り広げられました。

電話応対コンクールは、長野県代表の原和見さんが優秀賞を受賞されました。誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、来場者数に制約がありましたが、新潟・長野からも応援の皆さんが来場し、代表選手に熱い声援を送っていました。

また、電話応対コンクールの競技後、企業電話応対コンテストの入賞企業の発表と表彰が行われ、長野県から参加した飯田信用金庫様が「優秀賞」を受賞。4年連続の受賞で、昨年に続き「シルバークラウン企業」に認定されました。誠にありがとうございます。

なお、電話応対コンクール全国大会での入賞者は、左表のとおりです。この大会に出場された新潟・長野両県の代表選手に対する皆さまのご声援・応援ありがとうございました。

第61回 電話応対コンクール「全国大会」が
山口県山口市で3年ぶりに集合形式で開催される

● イベント・入会に関するお問い合わせは各ブロック事務局へどうぞ

■長野県 ブロック事務局

北	信	(NTT東日本)	長野営業所内)	TEL.026-225-4682
東	信	(NTT東日本)	上田営業支店内)	TEL.0268-26-5519
中	信	(NTT東日本)	松本営業支店内)	TEL.0263-28-2811
諏	訪	(NTT東日本)	諏訪営業支店内)	TEL.0266-54-1134
南	信	(NTT東日本)	飯田営業支店内)	TEL.0265-22-0048

■新潟県 ブロック事務局

新潟・下越	(NTT東日本)	新潟支店内)	TEL.025-230-6342
中越・魚沼・上越	(NTT東日本)	長岡営業支店内)	TEL.0258-38-2283

2022年度 電話応対コンクール

電話応対コンクール 全国大会に出場して

私は普段、住宅リフォームのお問い合わせのお電話をお受けするのですが、考えてみればその内容は多岐にわたり複雑です。しかしお客様のお声、心に触れる会話は楽しいもあります。そこにあるのは、少しでもお役に立ちたいという気持ちで、やはりそれが一番大切なのだと感じます。そういった心とともに、聴き伝えるスキルを磨いていきます。それは日々の業務、お客様、仲間の為。それを磨くことが、このような素晴らしい経験へのチャンスにも繋がっており、その良い循環を築けるよう精進してまいります。

この度、電話応対コンクール全国大会に参加させていただきました。地区大会に始まり全国大会出場にあたり多大なるご尽力、サポート、温かい応援をいただきました。多くの皆さまに心より感謝申し上げます。久しぶりに会場での競技は嬉しさとともに独特の緊張感もあり、あつという間に終わってしまった、という印象でした。残念ながら入賞することは出来ませんでした。が、多くの課題に気付くことが出来たと思います。コミュニケーションの始まりは聴くこと。聴くことは話すことより難しい。終わってみてこの言葉の意味がよくわかります。自身の競技を振り返ると、なんとなくスムーズに話すことは出来ていたように思いますが、電話の向こうのお客様の心配を本当に受け止めていたか、用意した言葉での応対ではなかったか、と反省が残ります。電話では顔は見えずとも人に向き合っている。しかしステージ上ではどこか競技、という感覚が強くなってしまい、相手のお顔を思い浮かべ、自分の意思で一歩踏み込み、言葉を選び、聴き、伝えることは出来ていなかったと感じます。反省は多々ありますが、それに気付けたのも全国大会までの過程、会場で聞いた全国トップレベルの応対、そして審査委員の先生や優勝者のお話をお聞きした一連の経験があったからです。本当に沢山学ばせていただきました。

株式会社顎城建工 住まいのリフォーム専門店 アクト
大槻 史恵さんからのメッセージ



大槻 史恵さん
(新潟県代表)

今回の問題は、通常業務でもよくあるシチュエーションでしたので、約半年間学んできたことを活かし、日々応対スキル向上を目指し精進して参ります。電話応対スキルだけではなく、社会人としても学びのある、大変貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございます。

この度は電話応対コンクール全国大会に出場させていただきました。皆様のご尽力、サポート、温かい応援、会社の理解があつてこそこの結果だと、本当に感謝しております。また、弊社で初めての全国大会出場を成し遂げることが出来、お忙しい中最後まで二人三脚で練習にお付き合いただきまして上司に、少しばかりの恩返しが出来たのではないかと考えております。私は入社して4年目になります。入社当初は電話応対への苦手意識が強く、頼りないか細い声で、到底お客様に満足いただけるような応対ではありませんでした。そこから、上司や同僚の良いところを吸収し、お客様を第一に考えた応対を心掛けて参りました。徐々に「私らしさ」というものが出てくるようになり、私の応対がお客様にどのような印象を与えているのか、満足いただける応対なのかを意識するようになりました。自身の足りないところを見つけ、それを補う技能を身に付けようと考えコンクールに出場することを決めました。

サン工業株式会社
佐々木 友希さんからのメッセージ



佐々木 友希さん
(長野県代表)

私にとって、県代表として全国大会に臨むことのプレッシャーは本当に大きく、本番を想像するだけで身体が緊張し、緊張で冷や汗をかくという程でした。ですが、大会前夜に講師の先生からいただいたお言葉やこれまでの努力を思い出し、本番はお電話の向こう側にいる相手に集中して、精一杯取り組むことが出来ました。本番を終えた後はやり切ったという思いが強く、悔いなく終えることが出来、嬉しかったです。

まず、大会へ参加するにあたり最後まで寄り添っていただき、たくさんのご指導、ご助言、ご準備をいただきました。また、事務局の方々、沢山の指導・応援メッセージをくださった職場の皆様、私に携わっていただいた全ての方へ、この場をお借りして心より感謝申し上げます。電話応対コンクールへの参加は今回が初めてでしたが、全国大会出場のみならず、優秀賞という素晴らしい賞をいただくことが出来たことは、皆様のあたたかいご尽力のおかげと存じます。

株式会社大和生物研究所
原 和見さんからのメッセージ



原 和見さん
(長野県代表)

2022年度 企業電話応対コンテスト

飯田信用金庫様(飯田地区)がユーザ協会 優秀賞を受賞。「シルバーランク企業」に認定。

この企業電話応対コンテストとは、ユーザ協会の専門スタッフが「仮のお客様」となって企業に電話を掛け、その際の電話応対について、専門家が客観的に業種別^{※1}評価を行い、優秀企業を表彰するもので、結果は「報告書」として改善のアドバイスをフィードバックしますので、電話応対サービス向上、CS経営の指針として活用いただけます。今回のコンテストには全国から336事業所(新潟県内9事業所、長野県内30事業所)が参加いたしました。

飯田信用金庫様は、お客様との電話応対の現状を把握し、より良い応対に繋がりたいなどの思いから、8年前からこのコンテストに参加。チャレンジ2年目で理事長賞、2018年から4年連続して優秀賞の受賞となりました。(2020年はコロナ影響を考慮して企業電話応対コンテスト自体が開催中止)

4年連続で優秀賞を受賞され、昨年に続き「シルバーランク企業」^{※2}として認定されます。日頃培ってきた成果の賜物かと心から拍手を送りたいと思います。優秀賞受賞並びに「シルバーランク企業」認定、誠にありがとうございます。

※1 (①商業・金融部門、②工業・公益部門、③サービス部門、④コールセンター等部門の4部門)

※2 (シルバーランク企業認定要件: 3年以上連続して優秀賞以上を受賞)



全国大会に大槻 史恵さん(新潟県代表)、佐々木 友希さん・原 和見さん(長野県代表)が出場
原さんが「優秀賞」に入賞!

去る11月18日(金)、ユーザ協会主催の第61回電話応対コンクール「全国大会」が山口県山口市において3年ぶりに集合で開催されました。全国6,600人超の参加者の中から、47都道府県の代表57名の選手が参加し熱戦が繰り広げられました。信越からは、新潟県大会優勝の大槻 史恵さん(顎城建工 住まいのリフォーム専門店 アクト)と、長野県大会で優勝・準優勝した佐々木 友希さん(サン工業株式会社)と原 和見さん(大和生物研究所)の3名が出場しました。競技は、大槻さんが9番目、佐々木さんが32番目、原さんは56番目に登場。何れも全国大会という晴れの舞台で落ち着いた雰囲気、丁寧な応対を披露し大いに健闘しました。優勝は広島県代表の寺内 里佳さんが、準優勝には京都府代表の中原 由加里さんが各々受賞。長野県代表の原 和見さんが優秀賞(第17位)に入賞しました。長野県では3年続けての入賞となりました。



電話応対コンクール 競技を終えての3選手(左から大槻さん、佐々木さん、原さん)

通信

hello express in niigata

[新潟発]

新潟・下越

創立90周年 そして未来へ

越後天然ガス株式会社

越後天然ガス株式会社（代表取締役社長・小出薫、本社：新潟県新潟市）は、1932年、五泉町（現五泉市）で「中蒲瓦斯株式会社」を設立し、翌年1933年、養蚕業の乾燥炉用を中心に346件のお客様にガスの供給を開始したことに始まり、その後、1936年、新潟市（現新潟市秋葉区）の「新津天然瓦斯株式会社」を吸収合併しました。この「新津天然瓦斯株式会社」は、帝国石油株式会社（現株式会社INPEX）新津油田ならびに新津町柄目木地区から産出する国産の天然ガスを日本で初めて原料とした都市ガス会社で、1947年、商号を「越後天然瓦斯株式会社」から、1964年「越後天然ガス株式会社」に改称し、現在は、石油資源開発株式会社から県産の天然ガスを受け入れ、約34、000件のお客様に都市ガスを供給しています。



サステナブルビジョン2050

2020年、地域に根付いたエネルギー企業としての強みを活かし、事業活動と社会的課題の解決を両立させることで、地域と環境への貢献を図るため「えちてんサステナブルビジョン2050」を策定しました。このビジョンは、2050年までに地域の温室効果ガス排出を実質ゼロにすること、地域経済の持続的な発展を目指す、1.環



■越後天然ガス株式会社

〒956-0031 新潟市秋葉区新津4516番地
TEL.0250-24-2171 FAX.0250-24-2170

<https://www.echiten-gas.co.jp>



秋葉本・五泉本

境に優しいエネルギーの供給 2. 再生可能エネルギーの導入 3. 分散型エネルギーシステムの推進 4. 事業活動における環境負荷ゼロ 5. 自治体、地元企業、地域コミュニティとの連携強化の5つの成功の柱を掲げています。

弊社は今年8月31日、創立90周年の節目の日を迎えました。90周年記念事業として、地域活性化の一助になればとの小出社長の想いから、かねてより自社のプロジェクトチームにて編集を進めて参りました、秋葉区・五泉市の歴史・文化から、企業・商店や、そこで業を営む人々にもスポットを当てて紹介するガイドブック「秋葉本」・「五泉本」を発刊いたしました。「秋葉本」・「五泉本」は、自分たちの住む街の魅力を再発見できるよう、掲載店のリストアップや取材及び撮影を秋葉区・五泉市の各企業や地元団体の皆さま、学生さんに協力いただき、地域全体で作成した「地元民による地元民のためのガイドブック」となっており、現在、掲載店舗、当社ショールームにて配布中です。

この90周年を迎える年を、100周年と更にその先へ向けた重要なマイルストーンと位置づけ、今後も様々な取り組みに励み、更なる持続可能な会社へ成長していきたいと考えております。

中越・上越

「美味しい」の
笑顔をお届けするために

岩塚製菓株式会社



岩塚製菓商品

岩塚製菓は長岡市（旧越路町）に本社を置く、おせんべいおかきの製造メーカーです。

この地は豪雪地帯で、冬場は多くの方が出稼ぎに出ていることもあり、この地に産業を興そうと始めたのが創業のきっかけとなった会社で、今年で創立75周年を迎えることができました。

主力商品は岩塚の黒豆せんべい、味しらべ、田舎のおかき等がご愛用です。「良い原料からしか良いものはできない」という創業者の精神を引き継ぎ、主原料のお米は全商品「国産米100%」にこだわった、美味しい米菓をお届けしています。

弊社は菓子問屋様を通じて、全国のスーパー様、コンビニエンスストア様、ドラッグストア様などに商品を卸しておりますが、一般のお客様からは「お客様相談室」が窓口となり、日々電話やメールでお問い合わせをいただいております。

お客様相談室に届くお電話には、「商品を探してどこで販売をしているのか？」などのお問合せや、「商品のこういう点をもっとこうしてほしい！」というご意見やご要望、「本当に美味しい商品をありがとうございます」



■岩塚製菓株式会社

〒949-5492 長岡市飯塚2958番地
TEL.0120-94-5252 FAX.0258-92-6060

<https://www.iwatsukaseika.co.jp>

う」などの嬉しい言葉など、様々なものがあります。それらのいずれも、弊社の商品を愛してくださっているからこそ届く、とてもありがたいお声だと、日々の対応の中で感じております。

そのため、私たちは「お問合せいただく全てのお客様に、弊社のファンになってもらいたい」ということを目標に、日々お客様の対応を行っております。

特に電話については全体の8割程度のお問合せを占めるので、4年前からユーザ協会主催の「もしもし検定」の受験を開始しました。対策講座や検定用の本を読む中で、わかっていったつもりでいた、正しい言葉遣いや声の出し方、またビジネスマナーについても改めて学ぶことができ、その効果で、お客様にも今まで以上に喜んでいただけるようになったと実感しております。ユーザ協会の皆様並びに、講師の先生方には、本当に感謝いたしております。この場をお借りして御礼申し上げます。

弊社はこれからも、美味しい米菓作りを通して、お客様に笑顔をお届けできるよう、また、お客様相談室もその一端を担うべく、お客様とのコミュニケーションを大切に、一人でも多くの方が岩塚製菓のファンになっていただけるよう、今後も努力してまいります。

皆様もお店で弊社商品を目にする機会がございましたら、是非お試しください。そして、商品の感想などございましたら、お気軽にお客様相談室へ、そのお声をお聴かせいただくと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

耳より情報

もしもし検定4級の概要

試験実施主体：公益財団法人日本電信電話ユーザ協会
後援：日本商工会議所
検定試験方法：筆記検定試験
試験の内容：マークシート方式の筆記試験
出題の範囲：3級教育課程と同レベルとする。

- ・教養ある社会人として欠かせない人格的マナー
- ・話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと
- ・敬語と言葉遣いの基本
- ・発声・発音の基本
- ・電話と対面コミュニケーションの違い
- ・様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴
- ・個人情報保護法（概要）
- ・電話対応の基礎
- ・電話の受けかけ方、取り次ぎ、伝言

領域別出題数：ビジネスマナー6問、日本語7問、法的知識2問、コミュニケーションツール2問、電話応対3問 合計20問
申込先等：長野支部026-223-8619 新潟支部025-211-8381
詳しくはユーザ協会ホームページをご覧ください。
検定試験日：毎月第1水曜日（但し、1月・5月は第2水曜日）



もしもし検定 4級（入門級）電話応対技能検定

日本商工会議所 後援

もしもし検定4級って？

電話応対エキスパートを目指す層の拡大を図るため、企業及び受験者の負担を軽減し、参画しやすい、マークシート方式の筆記試験のみで選考を行うエントリークラスのもしもし検定です。試験時間も実技無しの40分で完了し、検定料も1,100円（税込）にて受験することができ、ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの基礎知識を有する事ができます。

もしもし検定4級
合格者は「おトク」
がいっぱい！

3級合格への道がグッと近くなります。
●3級受験のための必須研修の一部が免除！
●3級受験の際の筆記試験が免除！

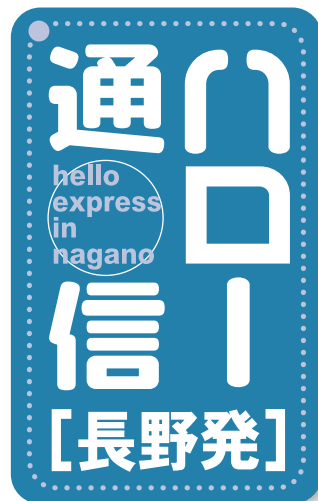
「もしもし検定」過去問にチャレンジ!!

問題

出典：電話応対技能検定 公式問題集3・4級
発行：日本経済新聞出版社

契約更新の手続きの締め切り日について、電話での説明の仕方、最も適切な言い方を、次の中から1つ選びなさい。

1. 「契約更新の手続きは、1月15日まで、市内の各支店の窓口で受け付けています」
2. 「1月15日まで、市内の各支店の窓口で、契約更新の手続きを受け付けています」
3. 「契約更新の手続きは、市内の各支店の窓口で、1月15日まで受け付けています」
4. 「市内の各支店の窓口で、契約更新の手続きを、1月15日まで受け付けています」



北信・東信

お客様と共に

地域の食文化に貢献する。

株式会社 酢徳

「豊富な品揃えで、迅速・柔軟に、お客様のニーズにお応えします。」

弊社は、1901年（明治34年）、小諸市荒町にて「洋物店」として創業しました。社名の「酢徳」は、醸造業を営む本家に由来する「酢屋」と創業者「小山徳三郎」から「酢屋徳三郎商店」と名乗り、これがのちに2文字を残し「酢徳」になったと聞いております。

当時とすれば「ハイカラ」といわれるような商品を取り扱い、洋服やそれに関する付属品などの雑貨に始まり、菓子類や缶詰、砂糖などの食料品、また当時としては珍しかった洋酒の取り扱いなども行っていました。のちに小諸市三岡でとれるイチゴを使ったジャムの取り扱いや、大日本麦酒の「荷捌所」（現在の特約店）としてビールの取り扱いも行い、多種多様な商品の販売をしてまいりました。

1972年に現在地へ移転、酒類と食料品の「卸」として小諸市内や佐久方面また軽井沢などの小売店様への販売を中心に行って参りましたが、その後のレジャーブームの到来もあり軽井沢や蓼科、白樺湖、女神湖、菅平など周囲の観光地は活況を呈したことから、弊社の営業の中心は宿泊業や飲食業など「食」に関わる多彩なお客様へ様々な食材や飲料また雑貨などを販売する「業務用卸」へと変遷、現在に至ります。時代の変化と共に、今では「モノ」を買うのも非常に簡単でスマートフォン一つあれば欲しい「モノ」が翌日手元に届きます。また業務用の商品であっても量販店へ行け



全景

■株式会社 酢徳

〒384-0033 小諸市市町5-4-18
TEL.0267-22-1280 FAX.0267-25-3200

<https://www.sutoku.info>



配送トラック

様々な業務用食材を揃えることができず。以前ならば考えられなかった「利便性」や「専門性」を当たり前前に享受できる世の中となりました。

弊社は、そのような「当たり前」をしっかりと認識しつつ、「卸」としての機能を十分發揮し、お客様としっかりと向き合いながら、

・「食」のジャンルに捕らわれない豊富な知識と経験を活かし、食材の研究に取り組み、幅広い品揃で多様なお客様のニーズに応えること
・人間味あふれる相互信頼の中から常に質の高いサービスをお客様に提供すること
この2つを大きな目標とし、これからもお客様と共に地域の食文化に貢献していきたいと思っております。

中信・南信

「もっと豊かな地域社会の創造をめざして」

JAみなみ信州



伊那谷

JAみなみ信州は長野県の南部に位置し、飯田下伊那地域の6JAが1997年（平成9年）12月に合併し、1市3町10村の行政で構成される広域JAです。伊那谷と称されるこの南信州は、南アルプスと中央アルプスに囲まれた南北に伸びる盆地で、地域のほぼ中央に天竜川が流れ、きれいな空気・おいしい水からなる豊かな自然の宝庫です。広域で中山間地が多いJA管内では気温差、標高差など地域の特性を生かした果樹、野菜、米、きのこ、畜産、花きと多品目が生産される産地としても魅力があります。南信州地域特産の干し柿は「市田柿」の名称で販売し始め、100年以上の歴史ある特産品です。この地域の冬の風物詩にもなっている農家の軒先につるされた柿のれんは、現在は衛生管理が徹底され見ることはできませんが、今も変わらずの製法により原料となる柿の栽培から加工まで生産者が一つひとつ丁寧に生産しています。JAではブランド力向上と消費拡大による農家所得の増大を目指し、地域全体で100億円産業にまで育てようと関係機関と連携し、「市田柿」生産の活性化を目指しています。JAみなみ信州では「美しい日本語を学び、電話対応サービスとトーク技術の向上」を目的として、ユーザ協会主催の電話対応コンクールに毎年参加させていたいただいております。電話対応コンクールという貴重な機会をいただき、言葉遣いや発声、間、イントネーションなど、相手に気持ちを伝える電話対応がいかに難しいかを職場内で



本所

■JAみなみ信州

〒395-0192 飯田市東郷281
TEL.0265-56-2300 FAX.0265-56-4400

<https://www.ja-mis.iijan.or.jp>

考えるきっかけとなつています。現在コロナ禍により、お客様との距離をとらなければならぬ状況が続いています。そんな中、非接触でもお客様に寄り添うことができる手段の一つが電話です。電話という機械的な接触ツールであっても、お客様に温かみの伝わる電話対応技術は業務において重要なスキルです。今後も非接触であっても変わらぬサービスを行い、より一層心のこもった電話対応ができるよう、心がけていきます。



2022年モンドセレクション優秀品質最高金賞



柿のれん

耳より情報

ユーザ協会会員特典

eラーニング

インターネットを利用して「いつでも・どこでも」学習ができます。社員研修の一環としてご活用してみませんか？

研修の悩み

- ✓場所がない
- ✓予算がかかる
- ✓時間がない
- ✓学習した効果がわからない

解決します

- ▷いつでもどこでも
- ▷会員様無料
- ▷自分のペースで学習できる
- ▷毎月受付中(1事業所20名様迄)
- ▷学習の効果測定ができます

会員様
無料

お問合せはコチラ

TEL.0120-20-6660

TEL.025-211-8381
TEL.026-223-8619

<https://www.pi.jtua.or.jp/niigata/>
<https://www.pi.jtua.or.jp/nagano/>

【お申込・受講の手順】

【受講講座例:ビジネスマインド、情報セキュリティ等】

新潟支部、長野支部のホームページ

eラーニング
詳細・お申込
はこちら

「お申込み」してください。

「受講」

「実施結果」

受講終了後、eラーニング実施レポートをお送りします。

Hello Talk

第165号 2023年冬号 発行

編集発行 ●(公財)日本電信電話ユーザ協会

●長野支部 TEL.026-223-8619

FAX.026-223-8629

〒380-8519 長野市新田町1137-5

●新潟支部 TEL.025-211-8381

FAX.025-233-7759

〒951-8133 新潟市中央区川岸町1-37